

和進奉社会は仕事と育児を両立する社員を積極的にサポートします！

理事長からのメッセージ

「男性が稼ぎ、女性は育児」の文化は昭和時代の成功体験から出来上がったものです。育児に伴う休暇は病気や忌引き、長期出張等でメンバーが不在になるのと同じ。予め取得時期が把握できるので支えあう職場作りの起爆剤にもできるはず。働き方が多様化する今、理想となるのは職場の皆が大事にする価値観が尊重される職場環境。男性の育児に伴う休暇も大事なものの一つにしていきましょう。

～当法人の目標～

男性の育児休業・出生時育児休業取得率20%以上、平均1か月
女性の育児休業取得100%維持

育児休業、出生時育児休業を積極的に取得してください！

そのために、

- 全労働者に対し年に1回以上仕事と育児の両立に関する研修を実施します！
- 仕事と家庭の両立に関する相談窓口を設置します！
- 妊娠・出産（本人又は配偶者）の申出をした方に対し、個別に制度を周知するとともに育児休業・出生時：育児休業の取得の意向を確認します！

☆令和4年以降 取得事例

平田保育園

女性保育士：令和4年11月10日～延長し取得中

女性保育士：令和5年 3月21日～取得中

和進館保育園

女性保育士：令和5年 3月25日～取得中

女性保育士：令和5年 4月1日育休明け復帰し7月26日～第2子取得中

男性保育士：令和5年 8月18日～8月31日

9月11日～9月24日 分割し出生時育児休業取得

特別養護老人ホーム 平田豊生苑（次頁参照）

男性調理員：令和5年 5月1日～4週間 出生時育児休業取得

※担任を受け持ったり、行事立案・実施、1年365日の高齢者の食事作り・・・

交替勤務をしながら、退職者がいても業務はしっかり遂行しています。

「お互い様」の精神を共有しチームワークで支えあっている和進奉社会の職員です。！！

【企業担当者記載欄】

1 企業名	社会福祉法人和進奉仕会 平田豊生苑
2 貴社の取組状況について	<p>(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 夫婦ともに仕事をしており、ともに今後も就業の継続を考えている職員の増加 第2子以降の場合、出生児以外の子に対する養育負担を分散し軽減できないか 両親等、頼れる人が身近にいない</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 法人の考え方、共に働く職員への理解を少しずつ進めてきた</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 年中無休、夜勤がある業態で交替勤務があることを鑑み取得希望者は、 早目に申出をし職員への理解を得て勤務体制を整えること</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 取得者の経験を次に取得を考えている人にむけてつなげること 取得者の経験を職員集団に周知させる</p> <p>(5) 人定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 取得者が休業している期間を負担と感じないよう「自分がその立場だったら」 を意識し「休業」の考え方・職場環境を整備</p>

【対象従業員記載欄】

1 育児取得期間	通算 28日間
2 育児休業の取得について	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 娘が生まれる為</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 気持ちにゆとりができた</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 献立を工夫してもらった</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 自分が不在でも心配がなくなった</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 取るべきです。</p>